

土地整理土木工事業における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	14～15	造成工事現場にて大型ブロック据付作業中に、据終えたブロックの微調整をバールを使ってしたところ、ブロックが予想外にバランスを崩して被災者側に倒れた。	62	1～9
4	10～11	当社土場にて残土運搬作業中に、土をダンプから降ろそうとしていて、リヤゲートに石が引っかかった為、リヤゲートを取り外そうとした時に石が右足の足元に落ち骨折した。	21	10～29
4	14～15	鋼材置き場ヤードで、H鋼材をクレーンにて吊り上げ作業中、H鋼材をクランプで玉掛して移動する際、片側のクランプが外れてH鋼材が落下し、左足を挟まれて骨折した。	23	30～49
6	9～10	当社の資材置場にて、倉庫に保管していたコンクリートブロックを工事現場に運搬するため、2tダンプの荷台に載せる作業中に、ブロックを左足首に落としてしまい、被災した。	43	10～29
10	10～11	単管足場解体中、3～4m高い所から手渡しで単管（4m）を下へ渡す時、単管の下で受け取る当事者の位置が足元の悪い所で、手渡す時お互いの合図をしなかったため、単管を掴み損ねて額に単管が当たった。	53	1～9
10	14～15	トラックの荷台から荷下ろし作業中に、荷台の銅管が足の親指に落下した。	23	1～9

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html